

講義コード	11C0273701	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	藤岡 明房	開講期	第1期
科目名	地球環境問題A					藤岡 明房		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	現在世界的に関心を持たれている地球環境問題について、はじめ包括的な解説を行い、続いて個別の問題について詳しく解説する。これにより、地球環境問題の主要な特徴について理解できるようになることを目的としている。								
到達目標	地球環境問題とは何かということについて一般的説明を行い、その後で個別具体的な地球環境問題について説明できるようになる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	地球環境問題についての著書は多数存在するので、それらの中で興味があるものを見つけて読むようにすることが望ましい。地球環境問題の中には、理科系の知識を必要とするものもあることから、理系的な地球環境問題の著書を見つけて読むようにしてもらいたい。(計60時間)								
授業計画	【第1回】はじめに(地球環境, 生態学) 【第2回】地球環境問題 【第3回】オゾン層の破壊 【第4回】オゾン層破壊の対策 【第5回】地球温暖化問題 【第6回】地球温暖化対策 【第7回】酸性雨問題 【第8回】酸性雨対策 【第9回】熱帯雨林の減少 【第10回】熱帯雨林対策 【第11回】生物多様性問題 【第12回】生物多様性対策 【第13回】砂漠化問題 【第14回】砂漠化対策 【第15回】まとめ								
成績評価の方法	第1期の最後に試験を行い評価する。また、平常点も参考にする。								
フィードバックの内容	大学のポータルサイトのストレージに藤岡明房のフォルダを掲載し、その中に地球環境問題Aのフォルダを設置し、そこに必要な情報を掲載するので必ず見るように。								
教科書									
指定図書									
参考書	『環境経済入門』三橋 規宏(日経文庫)2013.3、『入門 環境経済学』日引 聡(中公新書)2002.7、『環境経済学』細田 衛士(有斐閣アルマ)2007.3、『環境白書』環境省(環境省)2016.6、『グラフィック環境経済学』浅子 和美(新世社)2015.3								
教員からのお知らせ	地球環境問題Bも履修するように。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。								
その他									